

## 目標達成計画

目標達成計画は、保護者の評価及び事業所結果をもとに関係職員で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標については優先順位を付けながら計画的に取り組んでいきます。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		日々の支援に際して、サービス提供前に職員間の打ち合わせをしっかりとできない時があるため、日々確実に情報の共有を図ることが必要である。	毎日直接支援前に職員間の打ち合わせを更に充実させて、日々の支援の質を向上する。	主に午前中にミーティングの時間を設定して、日常的な情報交換と記録を充実させて、児童の成長をサポートする。	12ヶ月
2		事業を開始して7年目を迎える。放課後等デイサービスの役割を全うできているか客観的評価を受けて、現状の課題を整理することで次のステップに進まなければならない。	公的機関の客観的評価や他事業所の取組みを視察して、daydreamらしさを再構築する。	支援の様子を客観的に評価してもらう機会を作り、daydreamらしさを再確認する。また、客観的評価の後に、職員間で児童にとって今必要なことは何か随時役割を確認する。	12ヶ月
3					
4					
5					